

2018 年 2 月 28 日

**電通、ブロックチェーン技術のビジネス活用に向け社内横断組織を発足
— FINOLAB 会員のスタートアップ等と連携し事業開発を推進 —**

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：山本 敏博）は、2015 年から個別案件ごとに研究・対応してきたブロックチェーン（インターネット技術の上に構築される価値交換の分散型のインフラ技術）の推進について、その専門性をさらに高めてビジネス活用を促進していくため、社内横断組織「電通ブロックチェーンコミュニティ」（以下「DBCC」）を 3 月 1 日付で発足させます。

今後、ブロックチェーンはすべての産業に大きな影響を与えと言われており、当社グループが生業とする広告コミュニケーション領域においても、ブロックチェーンを活用した新たなビジネスが誕生してくると捉えています。

当社グループがその設置と運営に深く関与している日本初・最大の FinTech 産業拠点である「FINOLAB」※には、ブロックチェーン技術の活用に着目したスタートアップも複数加盟しています。今後 DBCC は、ブロックチェーン技術の活用に向け、これらスタートアップ等との連携を深めることで、広告ビジネスにおける新しいソリューションの開発を目指します。

なお、当社は、金融庁長官などを歴任した畑中 龍太郎氏を DBCC のアドバイザーとして迎え、信頼性を担保したブロックチェーン技術の研究開発を推進していきます。

■DBCC のロゴマーク



※三菱地所株式会社、株式会社電通国際情報サービス、株式会社電通の 3 社が 2016 年 2 月に共同で立ち上げ協業運営している国内初・最大の FinTech 産業拠点。現在、FinTech スタートアップ 44 社が加盟する他、事業会社会員 10 社が所属して日々オープンイノベーションを推進している。（<http://finolab.jp>）

以 上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社電通 コーポレートコミュニケーション局 広報部
小川、升森 TEL：03-6216-8041

【事業に関する問い合わせ先】

株式会社電通 電通ブロックチェーンコミュニティ（DBCC）
蓮村、岸本、村山 Email：dbcc@dentsu.co.jp